

【家庭教育支援チーム】

(1)活動主体(チーム)について

①チーム名 (呼称)	松戸市家庭教育支援チーム (呼称:NPO法人子どもとまつど) URL: http://kodomotto-matsudo.com/
②活動拠点	千葉県松戸市内の市民センター、市民会館、市民劇場、公園など
③活動範囲	千葉県松戸市内
④組織体制	<u>23 人</u> 理事 5名 監事 2名 事務局 1名 活動会員 15名 旧称:松戸子ども劇場の役員と会員で構成されております。
⑤活動開始年度	<u>1974年(松戸子ども劇場として発足)</u>
⑥問合せ先	(部署・氏名等) 渡辺 洋子 (TEL) 047-344-2272 (E-mail) npo-mkg@cd.wakwak.com

(2)活動内容について

①活動形態 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 保護者等への学びの場の提供 <input type="checkbox"/> 保護者等への地域の居場所づくり <input type="checkbox"/> アウトリーチ型家庭教育支援(※保護者の居場所に出向いて届ける支援) <input type="checkbox"/> 自宅に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input checked="" type="checkbox"/> 保育所・幼稚園・学校等に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他の保護者に届ける支援(情報提供、相談対応等) <input type="checkbox"/> その他()
②活動対象 (複数チェック可能)	<input checked="" type="checkbox"/> 乳幼児 <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(低学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(中学年) <input checked="" type="checkbox"/> 小学生(高学年) <input checked="" type="checkbox"/> 中学生 <input checked="" type="checkbox"/> 高校生以上 の子供を持つ保護者に対する活動を実施

③活動内容

【具体的な活動内容】

2019 年度活動実績

【子育て支援事業】

・おやこの広場・るーぷる 全 19 回(4 月～2 月)



【自然体験・ものづくり体験】

- ・なつやすみアートひろば 全 1 回(7 月)
- ・森であそぼう 全 5 回(6 月・11 月・12 月・1 月・2 月)
- ・日本の四季を感じ行事に親しもう 全 4 回(6 月・9 月・12 月・1 月)
- ・座・子ども寄席 全 20 回(4 月～2 月)
- ・新美南吉の作品世界にふれてみよう 全 2 回(12 月・1 月)
- ・キッズ陶芸教室(松戸青少年会館 講師派遣)
- ・落語体験教室(松戸青少年会館 講師・スタッフ派遣)
- ・お父さんと一緒にうどん作り 全 1 回(10 月)
- ・レインスティックをつくろう! 全 1 回(11 月)



【子どもの時こそ大切な障がい者との交流事業】

- ・障がいを持つ講師によるお菓子づくり「私もパティシエ？」全 2 回(7 月 8 月)
- ・目が見えないってどんなこと? 全 4 回(7 月・8 月・11 月・12 月)
- ・耳が聞こえないってどんなこと? 全 1 回(8 月)
- ・みんなで体験! 心のバリアフリー 全 1 回(12 月)
- ・建設技術展示館にいこう! (バリアフリー体験) 全 1 回(8 月)
- ・パラスポーツ ボッチャであそぼう! 全 1 回(2 月)
- ・お父さんと作ろう! 母の日のお菓子 全 1 回(4 月)



	<p>【舞台・芸術鑑賞事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・松元ヒロソロライブ 2月 ・劇団うりんこ公演 舞台劇「はなのき村」(2月) <p>【地域との協働事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・宿題寺子屋～じいちゃんと宿題をし遊ぼう～全36回(毎週土曜日) ・子どものひろば 五香「あそびや」全38回(毎週土曜日) ・黄色いハンカチ～交流サロン～ 東日本大震災復興支援プロジェクト 毎週 月・火・水・木曜日 ・子どもたちが創る青少年会館居場所事業 (7月～2月) <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div>
<p>④活動の成果 (活動実績がある 場合)</p>	<p>2019年度もパワフルに活動を続けてきましたが、2020年2月に劇団うりんこ公演「はなのき村」、「松元ヒロソロライブ in 松戸」の公演を最後にすべての活動が休止になりました。新型コロナウイルスの感染拡大防止のためです。日々の暮らしのありようも大きく変わりました。経済至上主義が生み出した社会は、便利なこと合理的なことがすべての価値を優先してきました。その結果、子どもたちはこま切れの時間の中で、自分の力で考える余裕のない生活を強いられてきました。私たち大人も同様で、時間を持て余すことにとっても不慣れになり、今この状況に戸惑うばかりです。</p> <p>社会の枠組みが大きく変わる今、結果的に与えられたこの「時間」の中での人と人との関わり方をもう一度考えてみたいと思います。</p> <p>子どもたちが、ゆったりとした時間の中で「自分が本当にやりたいことは何か」を考えることが出来る環境を整えていくことが私たちの使命のように思います。</p> <p>「豊かな子ども時代」の実現に向けて、様々な観点から考え活動していきたいと思っています。</p>
<p>⑤活動財源 (複数チェック可能)</p>	<p><input type="checkbox"/> 文部科学省補助事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 文部科学省委託事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 厚生労働省事業(事業名:)</p> <p><input type="checkbox"/> 地方公共団体単独事業として実施</p> <p><input type="checkbox"/> 特段の予算措置はない(自主的に活動を実施)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> その他の支援により活動を実施 (子どもゆめ基金助成、郵便年賀寄附金助成)</p>